

— 第71号 —

2021.11.10

ちくせい

筑西市



# 議会だより



## 目次

議決一覧表	2～3ページ
決算特別委員会審査	4～5ページ
委員会の設置	5ページ
常任委員会審査	6～7ページ
議案質疑	7ページ
一般質問	8～15ページ
議会日誌・人事紹介・編集後記	16ページ

写真：移動スーパ一

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

第2回臨時会  
第3回定例会

令和3年第2回臨時会は、8月12日に開かれ、市長提出議案等2件、議員提出議案1件を審議しました。

また、令和3年第3回定例会は、9月1日から24日まで開かれ、市長提出議案等14件、議員提出議案2件、請願1件を審議しました。

令和3年第2回臨時会 全会一致で可決した案件		(令和3年8月12日開会)	
件名	内容	結果	
報第23号	処分事件報告について（和解に関する事 及及び損害賠償の額を定めることにつ いて）	丙地内で起きた除草作業中の物損事故に伴う損 害賠償について、専決処分したもの	
議第74号	令和3年度筑西市一般会計補正予算（第 6号）	新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業及 び新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施 するため、歳入歳出それぞれ3億6,545万8千 円を増額するもの	

【議員提出議案】

議員提出議案 第5号	議会ICT化推進特別委員会の設置につ いて	議会ICT化について調査研究及び推進を図る べく、8名の委員で構成する特別委員会を設置 するもの	原案可決
---------------	--------------------------	--	------

令和3年第2回臨時会 賛否が分かれた案件																									
議案	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		鈴木一樹	水柿美幸	國府田喜久男	中座敏和	石嶋巖	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	津田修	増淵慎治	真次洋行	仁平正巳	尾木恵子	三浦譲	堀江健一	秋山恵一	榎戸甲子夫	箱守茂樹	赤城正徳
議案第73号	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○＝賛成、×＝反対 15番増淵議員は、議長のため採決には加わりません。

- 議案第73号：筑西市個人情報保護条例及び筑西市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、引用する条項の規定を改めるほか、所要の改正をするもの

令和3年第3回定例会 全会一致で可決した案件		(令和3年9月1日開会)	
件名	内容	結果	
報第24号	処分事件報告について（和解に関する事 及及び損害賠償の額を定めることにつ いて）	布川地内で起きた市が管理する認定外道路の破 損による車両自損事故に伴う損害賠償について、 専決処分したもの	
報第25号	処分事件報告について（和解に関する事 及及び損害賠償の額を定めることにつ いて）	関城支所駐車場で起きた公用車の接触事故に 伴う損害賠償について、専決処分したもの	
議第75号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める ことについて	人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推 薦について議会の意見を求めるもの	
議第76号	工事請負契約の締結について	令和3年7月12日付けで条件付き一般競争入 札（電子入札）に付した明野五葉学園整備工事 の請負契約を締結するもの	
議第77号	筑西市税条例の一部改正について	特定都市河川浸水被害対策法及び中小企業等経 営強化法の改正に伴い、固定資産税の課税標準 の特例について所要の改正をするため、条例を 改正するもの	

令和3年第3回定例会 全会一致で可決した案件 (令和3年9月1日開会)

議案名	内容	結果
議案第79号 筑西市産業振興条例の制定について	本市における産業の振興の基本となる理念等を定め、市、事業者及び経済団体の責務、市民の役割等を明らかにすることで産業基盤の安定等を図るため、条例を制定するもの	継続審査
議案第81号 令和3年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和2年度決算に伴い、繰越金・一般会計への繰出金が確定したため、歳入歳出それぞれ2,780万4千円を増額するもの	原案可決
議案第82号 令和3年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	令和2年度決算に伴い、繰越金、国・県等への返還金や基金積立金、一般会計繰出金等が確定したため、歳入歳出それぞれ2億3,303万7千円を増額するもの	原案可決
議案第83号 令和3年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	令和2年度決算に伴い、繰越金が確定したため、歳入歳出それぞれ627万4千円を増額するもの	原案可決
議案第84号 令和2年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	令和2年度水道事業会計で生じた未処分利益剰余金を資本金に組み入れるもの	原案可決
認定第2号 令和2年度筑西市公営企業会計決算認定について	令和2年度公営企業会計決算認定を求めるもの	原案可決

【請願】

請願第3号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	中学校・高等学校での35人学級を早急に実施し、教職員定数改善を推進し、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるもの	採 択
---	---	-----

【議員提出議案】

議員提出議案第6号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書(案)の提出について	中学校・高等学校での35人学級の実施と教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書を国に提出するもの	原案可決
--	--	------

令和3年第3回定例会 賛否が分かれた案件

議案名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		鈴木一樹	水柿美幸	國府田喜久男	中座敏和	石嶋巖	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	保坂直樹	田中隆徳	稲川新一	小島信一	大嶋茂	津田修	増淵慎治	真次洋行	仁平正巳	尾木恵子	三浦譲	堀江健一	秋山恵一	榎戸甲子夫	箱守茂樹	赤城正徳
議案第78号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第80号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	承認	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議員提出議案第7号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成、×=反対 15番増淵議員は、議長のため採決には加わりません。

- 議案第78号：筑西市立幼稚園条例の廃止について  
筑西市立明野幼稚園を廃止するため、条例を廃止するもの
- 議案第80号：令和3年度筑西市一般会計補正予算(第7号)  
市内生活道路等の維持補修・修繕工事の追加や、ふるさと納税受入額の増額見込みへの対応等により、歳入歳出それぞれ5億2,184万7千円を増額するもの
- 認定第1号：令和2年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について  
令和2年度一般会計及び特別会計決算の認定を求めるもの
- 議員提出議案第7号：コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)の提出について  
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を国に提出するもの

決算特別委員会

- 藤澤 和成 ○田中 隆徳
- 鈴木 一樹 水柿 美幸
- 中座 敏和 石嶋 巖
- 小倉ひと美 小島 信一
- 津田 修 真次 洋行
- 三浦 讓 秋山 恵一
- ◎委員長 ○副委員長

決算特別委員会が、9月16日、17日、21日の3日間開かれ、令和2年度の一般会計、特別会計及び企業会計決算について、いずれも認定すべきものと決しました。

また、24日の本会議においても原案のとおり認定されました。

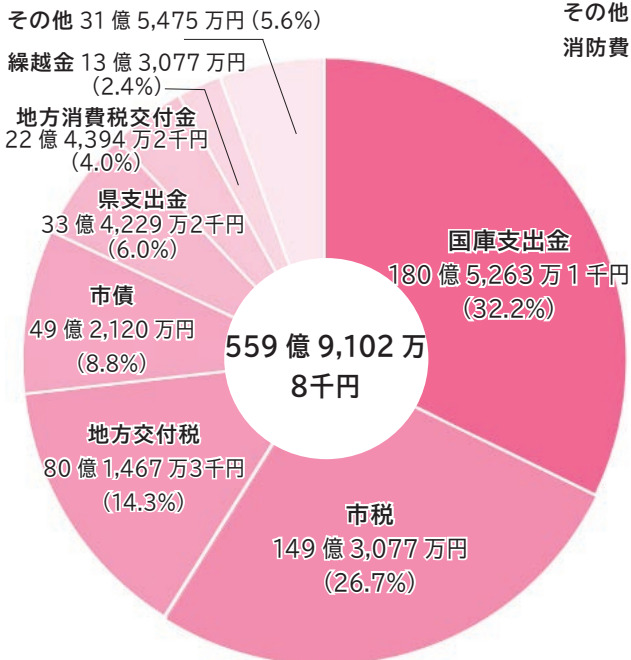
令和2年度の  
決算を**認定**  
しました！



一般会計決算

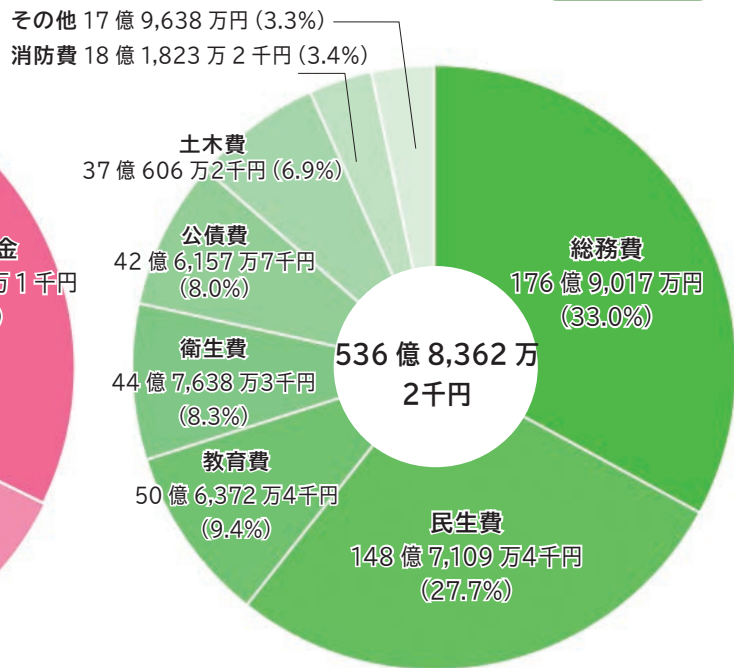
歳入

(前年度比 26.7%増)



歳出

(前年度比 25.2%増)



※歳入・歳出増の主な要因としては、新型コロナウイルス感染症対策によるものです。

【用語解説】Q 決算特別委員会とは？ ↓裏表紙へ

会計別決算

【企業会計】

区分	歳入	歳出
水道事業	32億3,044万8千円	36億1,095万2千円
うち収益	23億6,134万5千円	20億4,039万2千円
うち資本	8億6,910万3千円	15億7,056万円
下水道事業	25億9,912万7千円	29億7,245万9千円
うち収益	17億6,178万円	16億7,430万3千円
うち資本	8億3,734万7千円	12億9,815万6千円
農業集落排水事業	10億9,431万7千円	11億8,841万6千円
うち収益	9億2,192万4千円	8億9,596万7千円
うち資本	1億7,239万3千円	2億9,244万9千円

【特別会計】

区分	歳入	歳出
国民健康保険	107億3,504万6千円	103億9,013万1千円
後期高齢者医療	24億743万3千円	23億7,962万9千円
八丁台土地区画 整理事業	2億2,898万1千円	7,068万5千円
介護保険	88億1,383万5千円	85億7,433万1千円
介護サービス事業	838万3千円	211万円
病院事業債管理	8億9,437万8千円	8億9,437万8千円
計	230億8,805万6千円	223億1,126万4千円

決算特別委員会における主な質疑

公共交通対策事業

**問** 新規路線バス需要調査の対象地域と結果は。今後バス運行の見直しをしておくのか。

**答** 北部地区（竹島～河間～小栗～新治）を対象にアンケート等の調査を行った。バス運行に関しては、新規計画の中で今後検討していく。



敬老記念品支給事業

**問** 支給対象者の人数及び記念品は。

**答** 75歳到達者が990人、88歳到達者が607人、100歳以上が91人。それ

ぞれ金券を送付し、100歳以上の方には賞状等を贈呈している。



農作物ブランド化推進事業

**問** 令和2年度の事業実績は。

**答** 筑西ブランドとして、スーパーフルーツトマト、こだますいかアイスの生産者2団体を新たに認証した。また、「いちごのむヨーグルト」を開発し、道の駅でオリジナル商品として販売している。



議会ICT化推進特別委員会を設置しました！

第2回臨時会（8月12日）に、タブレットを活用して、より効率的で迅速な議会運営や議案審議を行うため、議会のICT化に関して調査を行うことを目的とする「議会ICT化推進特別委員会」が全会一致で可決し、設置されました。

8名の委員で構成され、委員長に藤澤委員、副委員長に中座委員が互選されました。



今後は、視察研修やタブレット操作研修会等を行い、議会のICT化を進めていく予定です。

【議会ICT化推進特別委員会】

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 藤澤 和成 |
| 副委員長 | 中座 敏和 |
| 委員   | 鈴木 一樹 |
| 委員   | 石嶋 巖  |
| 委員   | 稲川 新一 |
| 委員   | 小島 信一 |
| 委員   | 増淵 慎治 |
| 委員   | 尾木 恵子 |

ICT【用語解説】

ICTとは、「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略で、情報技術を活用してさまざまな人やモノをつなげていく技術のことです。

タブレットを活用し、ICT化を進めることで、災害時等緊急連絡やオンライン会議への活用、ペーパーレス化などによる、業務の効率化が期待されます。

## 総務企画委員会

◎藤澤 和成 ○田中 隆徳  
石嶋 巖 小倉ひと美  
増淵 慎治 尾木 恵子  
堀江 健一 榎戸甲子夫  
◎委員長 ○副委員長

9月13日に開催された総務企画委員会では、議案2件（条例議案1件、補正予算議案1件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ■議案第80号

令和3年度筑西市一般会計補正予算（第7号）

#### ◇ふるさと納税推進事業

問 総額3億円の納税を見込んでいるというが、それに係る経費は。

答 約半額を見込んでいます。

問 本市が受けた納税額と、市外への納税額の差は。

答 令和2年度は1億3,117万8,892円の寄附を受け、市外へは6,970万5,032円が寄附されている。

問 ふるさと納税の企画運営委託先の選定基準、比較検討は何社で行ったのか。

答 公募型のプロポーザルを行い、4社からの申し込みがあり、うち3社の中から会社の実績、事業規模等を踏まえ、選定を行った。

#### ◇筑西市自治体ポイント活用推進事業

問 マイキーID支援員が支援した実績は。

答 令和2年度は2,596件、令和3年度は8月までに1,336件の支援を行った。

#### ◇地域おこし協力隊導入事業

問 隊員の活動にコロナ禍の影響はあるのか。

答 隊員の各自の活動については、ほとんど影響はない。ただし、研修や視察面では若干の影響があったと思われる。

#### ◇消防運営事務費

問 消防団員のなり手不足への方策、待遇改善は。

答 市の広報紙、ホームページなどで募集を行っている。また、団員が安全に活動できる環境を整えるため、消防施設の整備や装具品等の充実を強化している。

## 福祉文教委員会

◎三澤 隆一 ○鈴木 一樹  
水柿 美幸 津田 修  
真次 洋行 仁平 正巳  
三浦 讓 箱守 茂樹  
◎委員長 ○副委員長

9月14日に開催された福祉文教委員会では、請願1件、議案6件（契約議案1件、条例議案1件、補正予算議案4件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ■請願第3号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

問 義務教育費国庫負担制度の国庫負担率が引き下げられた場合、その分の負担はどこで補っているのか。

答 県及び市町村で負担していく。義務教育でも最終的には、保護者にも負担がかかってくる。

### ■議案第76号

工事請負契約の締結について

問 明野五葉学園整備工事をするに当たり、学校行事等に影響はないのか。

答 工程会議を設け、学校関係者が参加し、学校行事や通学に支障のない工事計画を予定している。

### ■議案第80号

令和3年度筑西市一般会計補正予算（第7号）

#### ◇放課後児童クラブ整備事業

問 関城西小学校の空き教室を利用するのか。

答 学校には空き教室はなく、多目的ホールを改修し、空調と仕切りを整備する。新たに増設する机や椅子等の備品を購入するための増額補正。

#### ◇ICT支援員配置業務委託

問 明野地区では既に支援員が2名配置されているが、明野地区以外への配置は。

答 明野地区以外への配置が令和3年12月以降となることから、教育格差をなくすために、GIGAスクール構想推進委員会で協議した内容を提供し、情報共有を図りながら支援していきたい。



## 経済土木委員会

◎保坂 直樹 ○中座 敏和  
 國府田喜久男 稲川 新二  
 小島 信一 大嶋 茂  
 秋山 恵一 赤城 正徳

◎委員長 ○副委員長

9月15日に開催された経済土木委員会では、議案3件(条例議案1件、補正予算議案1件、企業会計未処分利益剰余金処分議案1件)について審議し、議案第79号については継続審査、議案第80号、第84号は原案のとおり可決されました。

### ■議案第80号■

令和3年度筑西市一般会計補正予算(第7号)

#### ◇道路維持補修事業

**問** 今回の補正予算では、市内のごを工事するのか。  
**答** 計画では下館地区45か所、関城、明野、協和地区は各15か所ずつ、計90か所。



### ■議案第79号■

筑西市産業振興条例の制定について

#### 引き続き審査が必要と判断

委員からは条例案の内容が漠然としており、さらなる内容の精査が必要であるとの意見がありました。また、内容を精査することで、条例制定によるメリット・デメリット等を判断していくため、継続審査となりました。

#### ※主な質疑と回答

**問** 条例の内容が行政文書のためわかりにくい。もっと平易な言葉としてはどうか。  
**答** 条例制定後、事業者、市民へ周知する際にわかりやすいチラシ等を作成し、理解を深めていきたい。

**問** 条例制定は県内初との説明があつたが、他市の状況は。  
**答** 農業を含めた産業振興条例は県内初。中小企業振興条例は水戸市、日立市、龍ヶ崎市で制定している。

## 議案質疑

第3回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

### ◆議案第76号◆

工事請負契約の締結について

**問** 入札の詳細は。

**答** 入札参加条件を市外業者2者と市内業者2者の計4者による特定建設工事共同事業者(JV)として、電子による一般競争入札で執行した。

**問** 4者JVの理由は。

**答** 技術力・労働力を結集し、安定的な施工体制を確保する必要があると判断したため。

### ◆議案第79号◆

筑西市産業振興条例の制定について

**問** 市の責務に定める「事業者及び事業の後継者の育成及び支援」とは。  
**答** 事業者承継を推進するための相談会、商業活性化イベント、空き店舗活用の補助金、チャレンジショップ事業など。

### ◆議案第80号◆

令和3年度筑西市一般会計補正予算(第7号)

◇ICT支援員配置業務委託

**問** ICT支援員の業務内容は。

**答** 1点目は、授業内容に関する助言、授業中のICT機器の操作支援など。2点目は校内研修の企画、実施など。3点目はICT機器の不具合等の初期対応などである。

◇ふるさと納税推進事業

**問** ふるさと納税額の増額見込みの要因は。

**答** 1点目は、ふるさと納税企画運営に関する業務委託の本格稼働。2点目は、インターネット上の寄附サイトの新規開設。3点目は、新たな返礼品の開拓である。

◇農業経営継承・発展等支援事業

**問** 事業の概要は。

**答** 農業者の高齢化と減少が進行する中、地域の担い手も高齢化が進んでいることから、将来にわたり、地域の農地利用等を担う経営体を確保するために、新たに創設した補助事業である。

## Q どうなの？ 西部メディカルセンターの業務実績



小倉議員

### A 財政面で課題を残したがおおむね計画どおり

【議員】茨城県西部医療機構の令和2年度の業務実績に関する評価結果を受け、市長はどのように思うか。

【市長】

財政面に課題を残したほかは、計画どおりに、新型コロナウイルス対応、救急搬送、在宅医療について、市民の命と健康をしっかりと守っていただいているということから、大変高く評価している。

【議員】

財政面での今後の見通しは。

【保健福祉部長】

経費削減、診療単価の向上、また渉外担当等による近隣医療機関等からの患者紹介の推進などの取組や、運用病床203床全床稼働の体制を早期に整備することで、安定した収益を確保するよう茨城県西部医療機構に求め

【議員】計画どおり令和6年度から黒字を見込めるのか。

【保健福祉部長】

令和6年度からの黒字に向け、茨城県西部医療機構と保健福祉部で協議を行い、今後検討を進める中で黒字化を目標とする予定。

【議員】

コロナ禍における西部メディカルセンターと筑西診療所の役割は。

【保健福祉部長】

西部メディカルセンターは、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、また、筑西診療所は、在宅の発熱者などに感染対策をして訪問診療、訪問看護を実施している。



茨城県西部メディカルセンター

他の質問  
児童虐待とDV

## Q 教職員の業務削減への取組は？



三澤議員

### A 校務支援システムの導入、部活動指導員の配置、授業指導案の簡略化などに取り組んでいる

【議員】

現在、学校現場は厳しい状況であり、そこで働いているのは教職員である。今後の本格的なオンライン授業やICT化に向けた技術支援のサポート体制は。

【教育長】

授業支援では、ICT機器の設定や授業中の器具や児童生徒への操作支援。研修支援では、ICT機器の活用促進に向けたハード・ソフトウェアの研修やプログラミングの研修を支援。障害対応支援では、ICT機器の障害や不具合に対する処理を行っている。

【議員】

在校・残業時間に含まれない、「自己研さんの時間」の定義は。

【教育長】

「所定の勤務時間外に校内において、自らの判断に基づき、自らの力量を高めるために行う自己研さんの時間」と定義し、学術書を読んだり、論文を執筆し

たり、教科指導や生徒指導に係る自主的な研究会、資格試験の勉強等の時間のこと。

【議員】

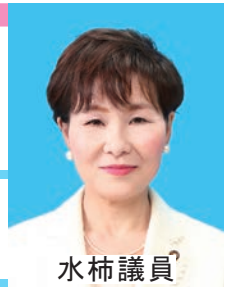
学習指導要領の改訂、感染予防策、濃厚接触者が出た場合の対応など、業務が逼迫する中、子供たちに対するしわ寄せが来るのが一番の問題である。根本的な業務削減の考えは。

【教育長】

市では、会議の効率化、行事の見直し、研修の精選、時間割の工夫等に取り組んでいる。また、校務支援システムの導入、部活動指導員の配置、授業指導案の簡略化などにも取り組んでおり、今後も業務削減をさらに進めていく。







水柿議員

## Q 移動スーパーの現況と今後の見直しは？

A 希望自治会の指定場所に事業者が巡回している  
令和4年3月頃に見直しをしていく

【議員】8月23日から、市内57か所を巡回する移動スーパーがスタートしたが、巡回地区の基準や決定方法は。

【保健福祉部長】

高い物に不便な地域及び高齢化率の高い地域等に関係部署と協議し、175の自治会に移動販売希望の有無、停留場所の確保についてアンケートを実施した。今回、希望があった自治会は全て巡回ルートに入っており、曜日や時間は停留場所を精査したうえで、運営会社の効率性を検討し、ルートを決定した。

【議員】

市内には他にもスーパー等を展開している事業者があるが、運営会社が決まった経緯は。

【保健福祉部長】

4月5日から4月23日まで移動販売可能な事業者をホームページ上で募集したところ、株式会社カスミから応募があり、4月28日の選

定会議で事業内容を審査し、基準を満たしていたので決定した。

【議員】

移動スーパーは買い物支援だけでなく、外出を促し、近所の方と会話をすることで「体の健康」「心の健康」そして「地域の絆」も深まる。また、感染対策としても必要な事業である。今回漏れた地区の方から巡回希望の声があるが、今後の運行の見直し予定は。

【保健福祉部長】

販売状況やルートを検証し、令和4年3月頃に再度、自治会へアンケート調査を行い、必要に応じ、見直し等を実施していく。



移動スーパー

他の質問

高齢者等ごみ出し支援  
小中一貫校スクールバス  
空き家対策

## Q 余剰ワクチンの職員への優先接種の順番は全庁で公表共有を！

A 早急に公表するよう対応する



藤澤議員

【議員】キャンセル等による余剰ワクチンが出た場合、職員の優先接種の順番は。

【保健福祉部長】

エッセンシャルワーカー（介護保険サービス、障害者サービス、幼児教育・保育施設等の従事者）の優先に努めた。また、県の大規模接種会場にて上記の方の優先接種枠を確保し、各種事業所と調整した。また、国や県、真壁医師会の意見を伺い、家庭や病院を訪問する部署、防災・災害対応部署、庁内窓口対応部署と市職員の優先接種順を決めた。

【議員】

実際、そのようにいかないこともあったので。

【保健福祉部長】

急な連絡があり、対応したことがあった。

【議員】

その順番は保健福祉部長が決めたのか。

【保健福祉部長】担当部署で決定した。

【議員】

そのルールは、全庁で共有するべきものだと思うかがか。

【保健福祉部長】

ある程度接種が進んだ段階で検討する。

【議員】

企業の合同接種は実現できなかったが、その努力が大規模接種会場での枠の確保に繋がりで多くの事業所にも共有された独自のルールにより接種した。早急な公表共有を。

【保健福祉部長】

早急に公表するよう対応する。



他の質問

本市の今後の可能性  
通称町名の活用  
市内事業者の追加経済  
対策  
子供たちの未来像



## 緊急事態宣言が延長になった場合、新学期の授業計画は？



眞次議員



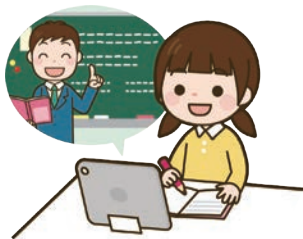
県からの要請を注視し、慎重に検討していく

【議員】  
8月31日に全国学力テストの結果が発表された。残念ながら本県は、中学3年生は全国の平均より下がり、また小学生も、1教科については全国より下がっている状況である。学力の低下が心配されているが、コロナ禍の中で、

【教育部長】  
9月12日までは一斉休校となっているが、今後の予定については、県独自の非常事態宣言及び国の緊急事態宣言発令に伴う措置として、今後適用期間が延長されるかどうか、それに伴い県からの要請がどのようなになるのかなどを注視し、慎重に検討していく。

【議員】  
新学期が9月1日から始まり、3日までは分散登校、時差登校とのことだが、国の緊急事態宣言が延長になった際には、どのような授業計画を立てていくのか。

他の質問  
▼ 筑西・下妻広域連携バス  
▼ 新型コロナウイルス感染症の感染状況と対応策  
▼ ワクチン接種状況  
▼ 通学路の危険箇所  
▼ 点検実施



【教育部長】  
どのような対応を考えているのか。  
子供たちや保護者も心配しているところだと感じている。現在、オンライン学習と教師が作ったプリントで授業を進めており、オンライン学習に関しては、各学校で既に準備をしてきたので、全ての小中学校でスタートをしている。中学3年生に対しては、今まで以上に教師が入試に向けたプリントを作成し、準備をしていく。



小島議員



## 市における今後の企業誘致の計画は？

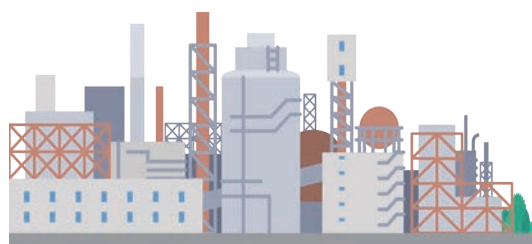


今後も産業用地の確保及び企業誘致に努めていく

【市長】  
本市の企業誘致については、県及び公益財団法人茨城県開発公社と協力し、産業用地の確保及び企業誘致に努めている。さらに、現在のところ、具体的な計画はないが、国道50号及び玉戸・一本松線沿線についても、筑西市

【議員】  
市では、これまで企業誘致に関して多くの実績を上げてきている。既存工業団地や工業専用地域には13社、そして、つくば明野北部工業団地及びその拡張部分へ大企業の誘致など。しかし、現在、これ以上誘致する工業団地がない状況である。企業を誘致する競争力があり、さらに筑西市の産業力を演出できる工業団地が必要になってくる。国道50号にある玉戸工業団地の拡張や玉戸東地区など新たな計画を期待するが、今後の企業誘致の計画を伺いたい。

他の質問  
▼ 9月以降の学校の在り方  
▼ 合併振興基金活用事業  
▼ 地域脱炭素化促進事業  
▼ への取組



都市計画マスタープランを念頭に検討したい。また、筑西市は農業市でもあることから、農業環境にも配慮し、筑西幹線道路等の関係も踏まえ、今後もしっかりと進めていく。



保坂議員

## Q チャイルドシートの補助はどうか？

A 今後調査し、施策としての必要性を検討していく

【議員】市で行っている子育て支援策は。市では子ども・子育て支援法に規定されている13事業に取り組んでおり、市役所内に子育て世代包括支援センターを設置、子ども家庭総合支援拠点を併設して、妊娠期から子育て期の支援体制を整えている。また、市独自の施策として、誕生祝い金支給事業、結婚新生活支援事業、多子世帯保育料軽減事業のほか、ちつくんひろば等の子育て家庭の交流の場の提供や、子育て支援に携わるNPO法人や社会福祉法人等が実施する活動の支援も行っている。

【議員】知人に協力いただき、妊産婦の方約50人にニーズ調査を行った。どういった子育て支援策が必要か聞いたところ、チャイルドシートの補助をお願いしたい

【議員】という意見が約8割あった。チャイルドシートの補助をしてはどうか。

【子ども部長】チャイルドシートの購入に補助金を出していた時期もあったが、平成17年度で終了している。義務化され、チャイルドシートを購入したり、借りたり、譲り受けたり、お下がりでお使いになるなどいろいろな方法がある。今後調査し、施策としての必要性を検討していく。

【市長】2年前に、全国の市町村中、1軒あたりの保有車台数日本一が筑西市であり、市民は車を必要としていることから、現在の状況も考慮したうえで、しっかりと考えていきたい。



【議員】6月議会以降も、新型コロナウイルス感染者数は増え続けている。各地で深刻な医療崩壊が起きていて、自宅療養という名の医療を受けられない人たちが多いと聞かれ、地球より重い命が失われている。一日も早く日常生活を取り戻すために、一体となつて解決しなければならぬ。「誰でも、いつでも、何度でも、無料で」PCR検査を実施するのが主流とも言われている。本市でも無料でPCR検査を実施すべきと考える。

【保健福祉部長】簡易PCR検査の今後の実施予定は、期間を令和4年3月31日まで延長して行う。市民全員を対象に検査を希望する方を基本としており、回数制限は設けていない。市内の事業所、団体、地域などで

【議員】陽性者が発生し、濃厚接触者や接触者に該当せず、行政検査が受けられないため不安を感じる方が希望する場合や、教育・保育機関の職員、生徒、児童、園児らが希望する場合も対象である。事業所、学校等に関しては、市外在住者も対象とする。

【議員】簡易PCR検査の予算執行状況は、【保健福祉部長】執行率は8月末現在で39%である。

## Q PCR検査「誰でも・いつでも・何度でも無料」が主流だが、本市は？

A 簡易PCR検査は、希望する市民全員を対象に令和4年3月31日まで延長する



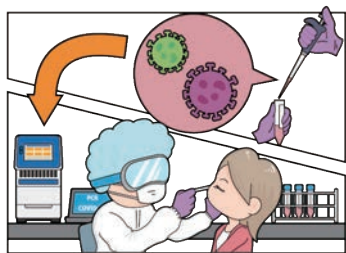
國府田議員

【議員】6月議会以降も、新型コロナウイルス感染者数は増え続けている。各地で深刻な医療崩壊が起きていて、自宅療養という名の医療を受けられない人たちが多いと聞かれ、地球より重い命が失われている。一日も早く日常生活を取り戻すために、一体となつて解決しなければならぬ。「誰でも、いつでも、何度でも、無料で」PCR検査を実施するのが主流とも言われている。本市でも無料でPCR検査を実施すべきと考える。

【保健福祉部長】簡易PCR検査の今後の実施予定は、期間を令和4年3月31日まで延長して行う。市民全員を対象に検査を希望する方を基本としており、回数制限は設けていない。市内の事業所、団体、地域などで

【議員】陽性者が発生し、濃厚接触者や接触者に該当せず、行政検査が受けられないため不安を感じる方が希望する場合や、教育・保育機関の職員、生徒、児童、園児らが希望する場合も対象である。事業所、学校等に関しては、市外在住者も対象とする。

【議員】簡易PCR検査の予算執行状況は、【保健福祉部長】執行率は8月末現在で39%である。



他の質問  
何でも相談窓口  
勤行川桜つつみの利用  
環境

## Q ちくせい花火大会の開催の考えは？



大嶋議員

## A 延期や打ち上げ場所を分散しての開催、あるいは中止を早急に決定したい

**【議員】** ちくせい花火大会は、市長の思い入れの強い事業である。しかし、デルタ株、ラムダ株の流行により、新型コロナウイルス感染症は依然収束の見通しが立たない。また、県独自の非常事態宣言の発令のほか、国の緊急事態宣言が追加され、9月12日まで期間が延長された。内容を変更する、あるいは中止すべきと考えるが。

**【市長】** ちくせい花火大会は、多くの方に協賛金をいただき、大変ありがたいと思う。今後どうするかは、花火大会実行委員会の見解も大切にしていきたい。コロナの状況を踏まえ、開催するかあるいは延期するかなど、しっかりと考えていく。

**【経済部長】** 協賛金は、8月末現在で3,600万円に達しており、準備も順調に進んでいる。しかし、

他の質問  
次年度の予算編成  
デジタル社会の格差解消  
医療的ケア児支援  
盛土の総点検



国の緊急事態宣言により、イベント等の開催制限が上限5,000人とされ、また、8月に実施した古河市などの花火大会は、打ち上げ場所の非公表や無観客、数か所において短時間で開催するなどして行われた。また、土浦の花火大会の中止も決定され、観客を入れるための開催は、再検討が必要となっている。現在計画している実施方法はよいのか、延期あるいは密を回避するため打ち上げ場所を分散しての開催、または中止をしたほうがよいかなど、早急に実行委員会などで決定したい。

## Q ちくせい若者まちづくり会議の活動内容は？



箱守議員

## A 市をより魅力的なまちにするための企画「マイプロジェクト」の提言等を行っている

**【議員】** ちくせい若者まちづくり会議のメンバー構成は。

**【人口対策部長】** 2年目を迎えたこの事業への参加者は、昨年度からの継続メンバー13人、新規メンバー15人の合計28人。男性14人、女性14人で、大学生、高等専門学校生、専門学校生等で構成されている。学年別では1年生が2人、2年生が5人、3年生が11人、4年生が10人である。

**【議員】** 居住地別の人数は。

**【人口対策部長】** 市内17人のほか、水戸市、阿見町が各3人、つくば市、日立市、笠間市、坂東市が各1人、県外からは高崎市から1人参加している。

**【議員】** 若い方や女性の声を十分に聞き、行政に反映させることは、地域の活性化のため非常に大事なこと。コロナ禍で活動が制約される中、

他の質問  
筑西市民病院跡地の利用計画と玉戸駅周辺の開発 ほか



会議の様子

どのような活動を行っているのか。

**【人口対策部長】** 今年度の活動は①昨年度提言されたマイプロジェクトの実現に向け、実現性の検証や実施計画書等の作成を4つのグループに分かれて行うこと、②会議や市民との交流を通じて、地域コミュニティの大切さや地域理解を深め、新たなマイプロジェクトの提言、この2点を予定している。活動日数は、対面での全体会議やイベント参加で年度内に10日程度、加えて学生グループ単位の個別会議を行っている。

# Q コロナ自粛による心と体の 変調への対応を

A 専門医による相談のほか窓口・電話でも受け付ける



三浦議員

【議員】

新型コロナウイルスに関する調査では、ストレスを特に女性・母親の73%が「感じている」と回答している。また、高齢者は外出自粛でフレイル（筋肉の衰え、意欲の低下など）があるが対策すれば健康に戻る状態が増えるのではないかと警告されている。フレイルは本人も知らないうちになつていくので、発信もできないし、周りの人も気づかず進行している。市側からの積極的なアプローチが必要だ。方法はコロナ禍の中で実施している市もある。参考にして、健康づくり都市宣言をやっている筑西市だから、力を入れてほしい。今ワクチン接種などで慌ただしいが、その陰で新しくフレイルになり要介護や病気になるっていくことがあるので、早めに手を打っていく必要がある。

【保健福祉部長】  
あるのではないかと。市民からの相談は、専門医や精神保健福祉士、保健師によるこの生活支援相談のほか、随時窓口や電話での相談を受け、場合によっては関係各課や筑西保健所などとも連携して対応している。また、「ちくせい健康ダイヤル24」では、24時間無料で相談を受けている。フレイルに関しては、地域包括支援センター等で受け付けている。



他の質問  
▼ ワクチン接種予約  
▼ プレミアム商品券

# Q 米価の下落で大打撃！ 本市の対応は？

A 主食用米から飼料米への転換を推進する



石嶋議員

【議員】

米価下落については、第2回定例会において「新型コロナウイルス禍による米危機の改善を求める意見書」を議員提出議案として可決している。新米の概算金（仮渡金）が、軒並み昨年度産の下落を超える見込みである。本市の概算金は。

【経済部長】

令和3年度米の買取り価格は、全国的に米が余っている状況のため、本市でも米の買取り価格は下がるものと予想される。

【議員】

米の買取り価格が下がる中で、本市の農業をどのように支えていくのか。

【経済部長】

米価が低下した場合の対応として、経営所得安定対策等交付金（ナラシ対策）への加入の推進を進めている。

【議員】

このままでは家族農業も大規模経営農業も、

米価の下落で大打撃を受けることは必至である。ナラシ対策、収入保険がこの米価下落に対応できるのか。

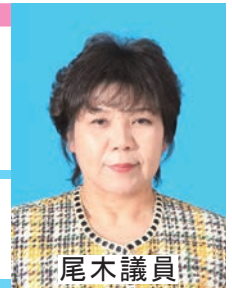
【経済部長】

米価下落への対応として、主食用米から飼料米への転換が考えられる。令和3年度産の主食用米の価格が下落することが予想されるため、主食用米から飼料米への転換を推進している。



他の質問  
▼ 新型コロナウイルス感染症対応  
▼ 国民年金

# Q 「緊急通報システム」 時代に合ったシステムに！



尾木議員

A 結城市、桜川市、筑西消防本部と協議し、新たな対応について検討していく

【保健福祉部長】  
緊急通報システムとは。システム機器の本体を自宅の固定電話に設置するもので、本体以外に持ち運び可能なペンダント型発信機も併せて貸与している。急病や火災等の緊急時に、本体または発信機のボタンを押すことで、筑西消防本部につながる仕組み。また、火災センサー、ガスセンサーも設置されているため、センサーが反応した際は、自動的に筑西消防本部につながる。

【議員】  
固定電話だけでなく、携帯電話にも対応できるように検討できないか。

【保健福祉部長】  
現行のシステムは本市、結城市、桜川市が共同で筑西消防本部と連携し、設置している。今後、協議し、新たな対応や必要な方へ緊急通報装置が設置できるように検討を重ねていく。

【議員】  
自然災害が多い時期、独り暮らしの方の不安は大きい。貸与対象者の条件について、「65歳以上の独り暮らしで、装置を必要とする方に貸与できるように変更してはどうか。」

【保健福祉部長】  
携帯電話での対応と併せ、結城市、桜川市、筑西消防本部と協議を重ね、緊急通報システムを必要とする方の安心の確保に努めていく。



緊急通報システム

他の質問  
新型コロナウイルス感染症認定こども園等における苦情  
鬼怒川堤防の活用

# Q 関係部署を超えて、 横断的対応の体制整備を！



鈴木議員

A 地域や県市町村の行政機関、民間団体が連携しながら取り組んでいく

【保健福祉部長】  
前回の質問でも触れたが、子供たちが気軽にいつでも相談できる環境や、居場所づくりの必要性について、官民一体となつて相談や支援を継続的に実施する体制を整えるべきと考えるが、本市の考えは。

【議員】  
本市には4つの教育支援センターがあり、県内では最も多く設置している。教育支援センターは、相談だけではなく適応指導という子供たちの居場所としての機能も持つっており、学校に行けない児童生徒の学習支援、自立支援や学校復帰に向けた支援を行っている。

【教育部長】  
各課連携の下、横断的な対応を行っている。また、主たる相談内容が他課の場合などは、福祉相談室職員が他課へ同行して案内や、事前に他課へ電話連絡するなど、相談者の用件がスムーズに進むよう対応している。

【教育部長】  
困難な状況を抱える子供やその世帯が社会から孤立することがないよう、地域全体で支援をしたい。また、子供たちが安心して過ごせる居場所を提供する取組を、地域や県市町村等の行政機関、民間団体が連携しながら取り組んでいく。

【議員】  
各課連携の下、横断的な対応を行っている。また、主たる相談内容が他課の場合などは、福祉相談室職員が他課へ同行して案内や、事前に他課へ電話連絡するなど、相談者の用件がスムーズに進むよう対応している。

他の質問  
スクールカウンセラー  
GIGAスクール構想



# Q いじめ問題への対応は？

**A** 早期発見・早期対応！  
チームを組み全職員で対応する



田中議員

【議員】本市における小中学校でのいじめの現状は。

【教育長】令和2年度はいじめの認知件数は前年度と比較し、小学校で415件、中学校で53件減少した。

【議員】いじめの認知件数は。

【教育長】令和2年度は小学校606件、中学校151件。令和3年度は7月までに、小学校384件、中学校57件である。

【議員】いじめを撲滅するための対応方針は。

【教育長】子供たちの日頃の様子を見ること、月1回の学級でのアンケートを実施して、子供たちの問題を把握し、早期発見及び早期対応に努めている。ただし、1人では解決できない部分は、チームを組んで全職員で対応している。

他の質問  
通学路



【議員】心の教室相談員は市内中学校7校全てに配置されている。小学校でのいじめの件数は多く、いじめの初期に対応するためにも、全小学校にも常駐で配置できないか。

【教育長】相談員は拠点校である中学校に配置しているが、その学区にある小学校を週何回か訪問し、子供たちの話や、教職員の悩みなどを聞いている。県費で相談員を配置しているため、現状での常駐は難しい。

# Q 工事の随意契約は、どのように発注するのか



榎戸議員

**A** ランクに関係なく、工事の関わりや適性、地域性を総合的に勘案し判断している

【議員】議会の目に触れない随意契約があるが、市ではどのような場合に締結しているのか。

【総務部長】

地方自治法施行令第167条の2第1項第1号の規定に該当する、価格が一定金額以下の少額なものは、随意契約にすることができ。また、同条同項第2号から第9号では、特別な事情がある場合を定めており、例えば、業務の特殊性から完遂できる業者が限られていて、場合やコロナ対策・災害復旧などで緊急の必要により競争入札に付する時間がない場合に限り、随意契約にすることができると規定されている。

【議員】

随意契約の場合、少額の工事はどのように発注するのか。

【総務部長】

130万円以下の工事



■ランクについて  
「筑西市建設工事等入札参加資格審査要綱」により算出した点数に応じて等級をAからCに区分し、工事業者の格付けを行っており、その等級に応じて発注標準金額を定めている。

については、随意契約にすることができ、発注主管課で事業者を選定している。

【土木部長】  
Aランク、BランクまたはCランクという区切りではなく、適切な業者であるか、また、地域性などを総合的に勘案して、判断している。



次の定例会は  
**令和3年11月30日**  
 に開会の予定です

## 議 会 日 誌

- 8月**  
 12日 第2回筑西市議会臨時会  
 12日 第5回全員協議会  
 20日 第6回全員協議会  
 27日 議会運営委員会
- 9月**  
 1日～24日 第3回筑西市議会定例会  
 1日 第7回全員協議会  
 8日 第2回ICT化推進特別委員会  
 22日 議会運営委員会  
 24日 広報委員会
- 10月**  
 12日 経済土木委員会視察研修(市内)  
 13日 広報委員会  
 15日 筑西広域市町村圏事務組合  
 環境保全委員会  
 21日 議会運営委員会  
 21日 下妻地方広域事務組合議会  
 全員協議会・第2回定例会  
 22日 茨城県市議会定例会  
 26日 第3回筑西市議会臨時会  
 第8回全員協議会

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	12/1	2	3	4
		開会 議案説明	休会	休会	一般質問	休会
5	6	7	8	9	10	11
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
12	13	14	15	16	17	18
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。  
 議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。  
 ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

## 決算特別委員会

前年度の決算の認定について審査するために設置する特別委員会です。通常は9月の第3回定例会で設置されます。  
 常設の委員会(総務企画委員会、福祉文教委員会、経済土木委員会)とは異なり、特定の案件を調査・審査するため、必要な期間のみ設置するものです。



## 用語解説

市村 いちむら  
 ちい子 ちいこ  
 (宮後)

人権擁護委員の推薦に同意  
 人権擁護委員1名が任期満了となるため、次の方の推薦に同意しました。

## 人事紹介

## 編集後記

各国から来日した選手が猛暑の中、熱戦を繰り広げた東京オリンピック・パラリンピックが随分前に感じるような涼しい季節となつてまいりました。選手達の雄姿は、私たち国民に感動、勇気、夢や希望をも与えてくれました。中でも、絶対王者と言われていた選手が敗北し新王者が誕生する、「新世代」の台頭が印象的でした。

国政に目を向ければ、新しい総理が誕生し、コロナ、様々な安全保障等、従来の手法にとられない「新時代」に対応する臨機応変な政策遂行が求められているものと考えます。われわれ筑西市議会においても、時代のニーズに応え、効率的な議会運営を実現するため、第2回臨時会で議会ICT化推進特別委員会を設置し、議論を深めることといたしました。また、広報委員会では、多くの市民の皆様に関心を持っていただけるよう議会だよりやホームページ等を通じ、広報活動をしてまいりますので、お気づきの点やご意見・ご要望などお寄せいただけますと幸いです。  
 (鈴木 一樹)

### 【広報委員会】

- 委員長 中 座  
 副委員長 鈴木 敏  
 委員 稲川 久  
 小島 新 一  
 増信 二 男  
 小野 治  
 真平 洋  
 仁正 巳

筑西市議会事務局  
 〒308-8616 筑西市丙360番地  
 ☎0296-24-2173

